

JR 全面外注化絶対反対!

9・28ストライキ & 土浦抗議行動へ!

「常磐線全線開通絶対反対」を訴えいわき運輸区へデモ行進(8月29日)



☆全ての業務と労働者を本体に戻せ!

☆職場に闘う労働組合をつくらう!

☆動労総連合を全国に打ち立てよう!

国鉄水戸動力車労働組合

電話: 0246-227-6020
FAX: 0246-227-6291
E-mail: doro_mito@yahoo.co.jp

茨城たたかう労働者集会

9月27日(日)13:30より

@土浦市・亀城プラザ4階

講演: **織田翔子**

東京西部ユニオン
アメリカンアパレル分会書記長



資料代500円

私たちと共に動労総連合を全国につくろう!

動労水戸

照沼靖功君



☆3年前、労働者の怒りが渦巻く中で検修・構内外注化が強行されました。会社は「エルダーの雇用を確保する」「プロパーの教育をする」と言いましたが、まともな教育計画もなくプロパーをつくり、エルダーの行き場が少なくなり、出向から戻る労働者は仕事を奪われています。「事故が絶対に起きる」と言う組合に対し「うまくいくと考えている」と根拠もなく強行した結果が、勝田車セの脱線事故であり、土浦の車両スタッフ入換運転事件です。

出向が解除されJRに戻ればそれでいいのでしょうか？労働者の誇りを奪い、労働者の団結を破壊するような施策にはハッキリとNoを突き付けましょう！間違っていることに絶対反対を主張して何がいけないのでしょうか？労働者を守ることは、条件を勝ち取って妥協させることではありません。納得のいくまで議論し合い、ぶつかり合うからこそ、本当の団結が生まれるのです！動労水戸に結集し、鉄道と労働者、家族と乗客の安全を守り抜く闘いに共に立ち上がりましょう！！

動労神奈川

時廣慎一君・桑原豪巨君

☆団交では会社(東日本環境アクセス)は絶対に組合の要求をのまないぞという姿勢だった。でも会社の出鼻をくじいた。団結して闘えば必ず勝てる確信を持った。もう1年2か月もパートで、さらにあと4か月パートの契約。ふざけるな！怒りでいっぱいです。この悔しさをバネに闘って必ず契約社員を勝ち取ります。団結ガンバロー！（時廣君）

☆今まで解雇撤回を2回勝ち取ってきました。職場で所長に呼び出されて「本社が決めたことだから契約書にサインしろ」と言われたことがありました。私は「不満があれば団交を開いて本社に言えいいんですね？」と言ったら所長は黙ってしまいました。これからも仲間を増やして頑張っていきます！（桑原君）



動労千葉

木科雄作君



☆小泉政権の大臣だった竹中平蔵は「労働者なんて全員一生非正規でいいんだ。労働者の流動性が経済をよくする」と言った。会社で人が余っていればどんどんクビにして、最後は「仕事がなければ戦争に行け」ってことになるんですよ。

いま「社畜」って言葉が流行っています。「労働者は会社の従順な家畜になれ」「上司や経営者の言うことは何でも従え」…こんなの戦時中と同じじゃないですか。上官が殺せと言えば人殺しまでさせられる。でも、労働者の中にはこんなの絶対おかしいって思ってる人もいます。動労千葉や闘う労働組合は、おかしいことは口に出して言うんです。僕らの声を、今はまだ声を上げられない労働者に届けよう！自分も職場で闘って戦争法案をぶっ潰していきます！（9月13日国会前アピール）



激動の時代の労働運動を青年の力で切り開こう!